

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム喜ら里

目標達成計画

作成日: 平成30年2月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	職員が運営推進会議での内容が把握できていない。	行政や地域の取り組みを知ることで更なるサービスの向上に繋げる。	運営推進会議へ職員が参加、又は参加できない場合、運営推進会議議事録を全職員が確認し内容把握に努める。	6ヶ月
2	5	ホームが持つ認知症ケアの専門性を広く地域に還元していく活動が見られない。	運営推進会議等で認知症ケアについて理解を深めてもらう。	困難事例を共有し専門職としての意見を述べられるようにする。	6ヶ月
3	26	介護計画書と日々の記録に連動性が見られない。	介護計画書と日々の記録を反映させ目標に沿った支援を行う。	プランが実行できているか、又はプランに変更があるか、記録を確認し目標を作成する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。